



# つばさ

平成24年1月25日

平成23年度 第9号 胎内市立中条小学校



## 目標をもち、目標に向かって

校長 桐生 和文

2012年、「辰年」。新しい年を迎え、いよいよ3学期の始まりです。子どもたちとの再会に学校全体が活気を取り戻しています。

さて、我が国の伝統的な独特の教育の方法として躰があります。躰は裁縫の躰縫いと同義で、縫い目が狂わないように、まず仮にざっと縫い付けていくことをいいます。そこで本縫いが行われ、仕立て上がると、躰糸は抜かれ、何もなかったように見えます。

教育にもそのことが当てはまります。ところが今般、躰縫いがされていない姿、躰糸をいくつになっても付けたままで、一人前になれず、指示待ち人間になったりしている姿が見受けられます。価値観が多様化した世の中だからこそ、社会行動の共通の基盤が不可欠なのだと考えています。

始業式で子どもたちに話した内容の一部です。

「～3学期は、1学期や2学期と比べて学校に来る日数は、今日を含めて53日と少ないのですが、学年のまとめとして大事な時期であると同時に、次の学年に向けての重要な時期でもあります。また、今、生活している姿は次の学年につながるだけではなく、その次の学年、さらに次の学年の力にもつながっていきます。

たとえば、6年生。今生活している姿、がんばっている姿は、中学生へ結び付くだけではなく、高校生になったとき、大学生になったとき、そして大人になったときにまで続いていく姿です。そのときに生きていく力を、今、皆さん一人一人が自分の力で作り上げているのです。ですから、自分の将来、未来の自分に向けて、今をがんばることが大切です。

自分を見詰め、勉強に集中する力を、そして、友達を思いやる優しい心を、また、規則正しい生活と最後まであきらめないでやり遂げる強い意志を育てることです。

アテネ・北京オリンピックの100m・200m平泳ぎで金メダルを獲得した北島康介さんは『水泳をやめたいとは思わなかった。いつも目標があったから』と言っています。

そして、『～うちの両親は厳しかったです。教育熱心で、小学生の頃はゲームも家にはなかったし、テレビもあまり見せてもらえませんでした。～でも、ずっと水泳を続けてきたことで、何事に対しても我慢強くなったと思います。～略～《頑張らなきゃ、その目標は達成できない》という、子どもの頃からずっと学んできたことが、今になって生かされていると思います。みんなも目標を決めたら、その目標に向かって一歩ずつ、チャレンジしてほしいなと思います。～略～』とメッセージを伝えています。

今年の干支は「辰」です。辰は想像上の動物でこの世の中には棲んでいません。しかし、その姿は非常に力強く、雲の中を天に昇ると言われています。「辰年」にちなんで皆さんの力が、天に昇るようにどんどん伸びてほしいと思います。

中条小学校の教育目標である「かしこく やさしく たくましく」をすべてのみなさんが意識してがんばり、3月の終業式には、いいクラスだったと誰でもが言える学級にして学年の締めくくりにしたいものです。

目標をもち、目標に向かって、1年間のまとめと次の学年への準備がしっかりとできる素晴らしい3学期にしていきましょう。

2012年が子どもたちの夢ふくらみ、希望に満ちた1年となりますよう、昨年同様に皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

心を込めて  
真剣に…

## 校内書き初め大会 ～1月12日～

平成24年の学び初めに「書き初め」を行いました。

1・2年生は硬筆書写、3～6年生は毛筆書写を行いました。課題については、2学期の終わり頃から練習を始め、冬休みに更に練習を重ねてきました。

当日、校長先生から「書き初めの起こり」を教えていただき、「心を落ち着けて丁寧に」「周りのことが気にならないくらい集中して」書くように、と励ましのお言葉をいただきました。各教室で新年にふさわしい、心地よい緊張感の中で、書き初めに取り組むことができました。



書き上がった作品は、先週各教室の廊下に掲示されました。友達作品を見合ったり、他学年の作品のよさを見付けたりすることができました。

心を込めて真剣に取り組んだ子どもたちの文字からは、1年を元気よくスタートした子どもたちの勢いを感じられました。

(国語主任 津野 航)



## 給食週間がスタートしました！！

— 1/23(月) ～27(金) —

今年の給食週間のテーマは「胎内市生まれの『米粉』を味わおう！」です。

胎内市は「米粉発祥の地」で、日本ではじめて米粉製粉工場が建てられました。今でも米粉の普及に力を入れています。今週は、米粉や米粉でつくった食材をたくさん使った「米粉キーマカレー」「米粉麺と鳥肉のスープ『フォーガー』」が給食にでます。子どもたちは給食週間を楽しみに待っていました。



給食委員会では、児童朝会で、「おいしく給食をいただけるのはたくさんの方にお世話になっているからだ」ということを全校に呼びかけました。東給食センターでは、栄養主査の小池先生や栄養士の難波先生、調理員のみなさんが時間をかけておいしい給食を作ってくまっています。中条小学校、胎内小学校、中条中学校、本条幼稚園、合わせて1日約1500食を毎日作っているそうです。

例えば、ハヤシライスを作るには、豚肉24kgの他に、じゃがいも約350個、玉ねぎ約550個、にんじん約120個、しめじ約200個の野菜を使います。野菜などを切るときは、できるだけ包丁で手切りするそうです。これだけの野菜を手切りとすると、とても大変な作業になります。また、切った野菜を大きなヘラで炒めることも、とても力のいる作業です。暑い夏の日でも、寒い冬の日でも、このような作業をするので、毎日の給食を感謝して食べることはとても大切です。

給食週間中に、調理員さんをお招きしての会食も行われます。感謝の気持ちをもって、好き嫌いせず食べる子どもたちの姿を見るのが調理員さんの大きな喜びとなっています。

(給食委員会担当 伊藤 清美)



## 「ばっちり にこにこ すっきり」強調週間の取組



先週、3学期の「ばっちり にこにこ すっきり」強調週間を実施しました。今回は、テレビや電子ゲームなどのメディアに接する時間の目安を、保護者の方に伝えて行いました。

学校では、学年の発達段階に応じた資料を使って、テレビや電子ゲームなどを、毎日長時間見続けているとどうなるのかを学習しました。「目」「脳」「姿勢」に大きなダメージを受けることが分かり、子どもたちからは、「電子ゲームやテレビに接する時間をもっと短くしたい」という感想が聞かれました。

メディアに接する時間を短くすることで、寝る時刻も早くなり、朝もすっきりと目覚めることができます。

家族で電子ゲームやテレビに接する時間を話し合い、決めた時間を毎日守らせてください。子どもたちの健やかな成長のために、今、この時期にしっかりと取り組むことが大切です。

また、学校ではあいさつ運動を継続しています。

生活委員会の子どもたちが廊下であいさつを呼び掛けたり、学年であいさつゾーンを決めて互いにあいさつし合ったりしています。最初は恥ずかしがって上手にあいさつができなかった子も、学年学級であいさつ運動を続けるうちに、自信をもってあいさつできるようになってきています。

地域でのあいさつ運動も継続中です。これを機に、家庭や地域でも、「自分から進んで笑顔であいさつ」の輪が更に広がってくれると信じています。 (生活指導主任 奥村美保子)



## 子どもの夢やよりよい職業観を育てます

### ～キャリア教育の取組～

「プロ野球選手」、「ケーキ職人」、「保育園の先生」…。子どもたちに将来の夢を聞くと様々な答えが返ってきます。子どもたちそれぞれが、すてきな夢やなりたい職業への憧れをもっていることが分かります。中条小学校では、全ての子どもが、社会とのかかわりを通して自分らしい生き方を実現していくことができる力を育てるために「キャリア教育」を推進しています。

4年生では、社会科において警察署や消防署で働く方々の仕事を調べたり、総合的な学習の時間に特別養護老人ホームを訪問して、働く方々の仕事を体験したりしました。5年生では、「田植え体験」や「つばさっ子体験隊Ⅱ」で胎内市の特産品を調べ、生産に携わっている方々の仕事を体験したりしました。調べるだけではなく、現地に行って実際に体験したり取材したりすることを通して「仕事にける思い」を感じたり、「大変さ」「楽しさ」などを実感したりすることができました。6年生では、学校を社会と見立てて、「学校をよくする活動」にリーダーとして年間を通して取り組んでいます。

また、「つばさっ子秋祭り」の「地域講座」では、地域の方々を講師に迎え、全校児童が体験を通じた触れ合いをもつことができました。6年生も下級生を助けたりするなど、貴重な経験をしました。

これからも、地域の方々の支えをいただき、子どもたちが夢や憧れをよりはっきりと思い描けるようになってほしいと願っています。 (キャリア教育担当 津野 航)



うがい・手洗いで  
風邪予防!



## 風邪・インフルエンザの予防について

風邪やインフルエンザが本格的に流行する時期となりました。インフルエンザウイルスは、のどや鼻から入り、気道の粘膜につくと約20分で細胞の中に取り込まれるといわれています。

学校では、インフルエンザにかかっている子も出始めました。今後流行しないためにも学校では、予防として**手洗い、うがい、換気、手指のアルコール消毒など衛生面の徹底**に取り組んでいます。手洗いの様子を見てみると、水が冷たいこともあり、手に少し水をつけただけで終わりという子もいます。自分の体を自分で病気から守るためにも、石けんをつけて丁寧に洗う習慣がつくように指導を続けていきます。

また、風邪やインフルエンザに負けない丈夫な体をつくるには、衛生面の他にも、規則正しい生活や休養・睡眠、好き嫌いせずバランスよく食べるなどの栄養面がとても重要です。体調がすぐれない時には、無理をさせず早めの休養をとるなど、ご協力をお願いいたします。（養護教諭 渡辺 麻希）

## 立派な門松を児童玄関に飾っていただきました!

新年に、歳神（としがみ）を迎えるよりしとして飾られる門松。つばさっ子ボランティアの環境部のみなさんが、児童玄関に素晴らしい門松を飾ってくださいました。

児童会のボランティア委員会の子どもたちも松を運んだり、竹を拭いたりするお手伝いをしました。

日本の伝統文化・風習に触れるよい機会をいただきました。

ありがとうございました。

（学校支援ボランティア担当 須貝 信夫）



## 《2月の主な予定》

1日(水) 火曜時程、全校朝会 胎内市特別支援学級交流会	14日(火) クラブ⑩(最終)	
2日(木) 6年生スキー授業 PTA 常任委員会	15日(水) 中条つばさ会 15:00~	
3日(金) 避難訓練 PTA 新春懇談会(18:00~)	20日(月) 新1年生保護者会 14:00~ 6年生ありがとう週間開始	
「子育てをいっしょに考えてみませんか」 講師：渡辺 顕 先生 会場：中条グランドホテル	21日(火) 委員会⑭	
6日(月) 代表委員会(六送会について)	24日(金) 学習参観日・学年懇談会 1・3・5年 PTA役員選出	
7日(火) 委員会⑬	28日(火) 5年生新委員会決定	
8日(水) 児童朝会⑨	29日(水) 全校朝会	
10日(金) PTA文化部「ストーンアート」 18:30~(産業文化会館)	<3月>	
11日(土) 建国記念の日	1日(木) PTA常任委員会・評議委員会	
	2日(金) 6年生を送る会	
	6日(火) 委員会⑮、新1年生交流会 PTA役員選出会	

※ 諸事情で変更になる場合もあります。学年だより等でご確認ください。